

体育祭実行委員の思い

夕張高校
チャレンジ・モア・スピリッツ
第七十五号

今回のチャレンジ・モア・スピリッツでは、9月14日(土)に行われた体育祭の実行委員長を務めた3年生佐藤陽丸さんと実行委員の3年生宮岸優桔乃さんに、体育祭の運営を経験した感想などについてお話を伺いました。



今回インタビューした、
宮岸優桔乃さん(左)、佐藤陽丸さん(右)

記 今年の体育祭はどうでしたか？

佐 今年是新入生に市外からの生徒が増えたことで、今までとはまた違う交流も生まれ、ひと味違う体育祭になり、とても有意義なものになりました。

宮 企画したとおりに運営することができて、みんなケガもなく無事に終えることができて、とてもよかったと思います。

記 二人とも悔いを残すことなく運営することができたね！当日はみんな楽しそうに競い合っていたけど、企画運営するうえで気を付けたことはある？

佐 学年の垣根を越えてみんなで和気あいあいと取り組める雰囲気にするために、実行委員長挨拶や進行などが固くなりすぎないように心がけました。

宮 チーム編成を考えるとときには、パワーバランスを均等にしながら、生徒同士の関係性を考慮するなど工夫して調整しました。

記 単純に仲が良かっただけではなく、満遍なく交流してもらえようという試行錯誤しながら調整しました！

宮 そうして、今年は地域の方も参加して交流できるような内容を企画してみました！

記 そうだったんだ！全体の雰囲気やバランスに気を配ったことが成功の秘訣ってわけだね！

宮 今年はどんな種目を行ったのかな？

佐 今年は、学年対抗としてフットサル、バレーボール、大縄跳びを行い、全学年でチーム分けをして行ったものがドッジボール、地域の方も参加していただいた借り人競争、玉入れ、ARASHI X 3、になります。

記 8種目もやるのは大変そうだけど、体育祭はすべて体育祭実行委員で運営しているの？

宮 体育祭は体育祭実行委員と生徒会が協力して行っています。主となって運営するのは体育祭実行委員になりますが、生徒会もサポートに入ってもらい運営しています。

記 なるほど！生徒会と協力して運営してるんだね！最後に体育祭実行委員を通して学んだことは何かありますか？

佐 人前で話することや、みんなで話し合っ一つのことに取り組むことが得意ではありませんでした。実行委員長をやってみて、話し合っ全体のな流れを決める、みんなをまとめる、人前で話すなど、苦手なことに挑戦する機会が多くあって成長できるいい経験になったと思います！

宮 二人とも体育祭実行委員を通じて学ぶことがあったね！次年度、体育祭実行委員を務める人に伝えたいことはありますか？

記 二人とも体育祭実行委員を通じて学ぶことがあったね！次年度、体育祭実行委員を務める人に伝えたいことはありますか？

佐 二人とも体育祭実行委員を通じて学ぶことがあったね！次年度、体育祭実行委員を務める人に伝えたいことはありますか？

宮 二人とも体育祭実行委員を通じて学ぶことがあったね！次年度、体育祭実行委員を務める人に伝えたいことはありますか？



宮 去年は生徒会として体育祭に参加し、体育祭実行委員会をサポートしていたので、今年は昨年の反省や経験を活かして、去年よりも充実した、内容の濃いものにするのができたと感じています。二回経験することで前回の反省を活かすことができるということを感じたので、一つ一つ、より多くのことを可能な限り経験して、自己成長につなげていきたいと思うようになりました！

記 二人とも体育祭実行委員を通じて学ぶことがあったね！次年度、体育祭実行委員を務める人に伝えたいことはありますか？

佐 みんなで仲良くしっかりと交流できるように、目的意識をもって取り組んでいってください！いいと思ったところは参考にして自分たちの思い描く体育祭を作ってください！

Challenge More Spirits

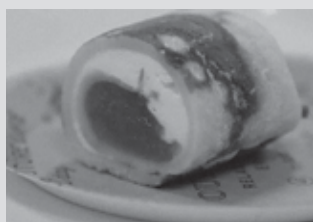
夕張高生は挑戦し続けます。



高校生チャレンジグルメコンテストへの挑戦

3年生就職・専門学校進学コース新田優芽さんが10月5日に行われたコープさっぽろ主催の「第12回高校生チャレンジグルメコンテスト」に参加し、総合実践の授業で開発に取り組んでいる「夕張メロンクレープ」（商品名：めろんくレーぷ）を出品しました。

最終選考では、審査員の前で企画商品のプレゼンテーションと試食が行われます。緊張した面持ちながら堂々とプレゼンテーションを行い、審査員からの質疑についても的確に回答していました。審査の結果、石屋製菓株式会社様による「ISHIYAグループ賞」を受賞し、今後、同社様と「めろんくレーぷ」の共同開発を実施していくことになりました！



「めろんくレーぷ」開発までの経緯

私は、地元の食材を活用し、夕張をPRすることを目標に製作してきました。手軽に食べられて、まだ夕張では作られていないスイーツを作ろうと思い、クレープを選びました。夕張の食材はメロンだけではなく、長芋も特産品のひとつだということを伝えたかったので、生地に使用して「めろんくレーぷ」ができあがりました。

「めろんくレーぷ」は、冷凍食品なのでメロンの収穫時期ではない冬でも食べられるというメリットがあるので、スキー客や地元の方をはじめとしたたくさんの人に食べてもらいたいです。

狙っていた賞を受賞できたことはもちろんですが、私の作った「めろんくレーぷ」をたくさんの人に食べていただけることが何よりうれしいです。

夕張高校
Instagram



Challenge More Spirits

夕張高生は挑戦し続けます。

📻 やまびこアンテナ

やまびこアンテナとは...

夕張高校が全国から生徒を募集する中、夕張高校の取り組みや魅力をたくさんの人へ届けるために集まった有志の生徒12名のグループです。

今年度は、オンライン説明会や大阪・東京で開催された対面による合同説明会で夕張高校の魅力を紹介したり、全国向けのオープンスクールの開催・運営などの活動を行っています。



📻 オンラインによる説明会の様子



テーマ別で開催される オンライン説明会

地域・教育魅力化プラットフォーム主催のオンラインによる説明会に夕張高校が参加し、全国の皆さんに対し「山の近く」「普通科」「地域との交流」「探究的な学び」などのテーマで計7回のオンライン説明会を行いました。

発表する資料の内容についても生徒自身が考えており、その場での質問などにも答え、自身の想いや実体験などをリアルに伝えることができました。

📻 対面による説明会の様子（大阪）

生徒が直接魅力を届ける！！

2日間に分けて開催された対面合同説明会に、やまびこアンテナのメンバーも参加しました。夕張高校のブースへの来場は途絶えることなく常に満員でした。

生徒自身が直接説明するということもあり、夕張高校のブースへ来場していただいた方とも有意義な時間を過ごすことができ、参加した生徒も、説明の方法や発信する内容の課題が見つかり、次年度に向けて工夫したいとのことでした。



📻 対面による説明会の様子（東京）



地域みらい留学生が 夕張での生活をリアルに発信！

東京での対面合同説明会では、地域みらい留学で本州から夕張高校に進学した生徒も参加し、寮での生活や、なぜ夕張高校への進学を選んだのかなど、実体験をもとに詳細に伝えていました。

来場者の方にとっても興味深く話を聞いていただき、寮での暮らしなど実際に生活していく中の快適さや不便さなども伝えていました。

前編

やまびこアンテナの
活動を振り返り

夕張高校の魅力を発信する有志生徒で構成する「やまびこアンテナ」の活動を、2回にわたりご紹介します。

Challenge More Spirits

夕張高生は挑戦し続けます。

📌 全国向けオープンスクール開催



やまびこアンテナが魅せる 新しい形の学校案内！！

夕張高校では、市内中学生向けのオープンスクールを年に1度実施していましたが、やまびこアンテナメンバーの「全国向けにもオープンスクールを実施したい」という思いから、10月に追加でオープンスクールを実施しました！生徒が司会進行、校舎案内、参加者との対話会を行い、参加者に生徒の生の声を届け、生徒の成長にもつながる有意義な説明会になりました！

📌 ランチミーティング



お昼休みを利用して活動！！

やまびこアンテナでは、週に1度、お昼休みに昼食をとりながらミーティングを行っています。ミーティングは、オンライン説明会の担当者の設定や、インスタグラムの投稿内容を考える時間になっています。

また、放課後の時間を使って動画の撮影や、インスタグラムに投稿する素材の撮影も行っています！

📌 対面合同説明会に参加してみても...

(2年生 木下茉莉さん)

大阪で開催された対面合同説明会で夕張高校のブースへ来ていただいた中学生や保護者への説明を通して、夕張高校の魅力や、夕張高校に足りないものを再認識することができました。

この経験をやまびこアンテナの活動に活かして、夕張高校をより良い学校にしながら、たくさんの魅力を発信していきたいと思っています！



📌 やまびこアンテナの活動を通じて...

(1年生 谷向玲志さん)



これまでの活動を通じて、人とかかわり方や発言することの重要性を知り、どのように興味を引き、魅力を発信するかを学びました。

今後は、さらに夕張高校に注目してもらえるように高校や市の魅力をたくさん発信したいですし、夕張高校を選んで進学してくる人たちと自分自身の高校生活を充実したものにしていきたいです！

📌 地域みらい留学の経験を経て...

(1年生 植田梨々さん)

地域みらい留学生として夕張高校へ進学し、慣れない環境での生活にはたくさんの葛藤や苦労がありますが、初めての経験や新しい自分の発見もあり、成長することができているなど自分でも実感できたり、周りからも「成長しているね」と言ってもらえることもあります。

夕張高校、夕張でのこれからの生活をよりよくしていくためにたくさんのことを発信していきたいと思っています！



後編

やまびこアンテナの

活動を振り返り

夕張高校の魅力を発信する有志生徒で構成する「やまびこアンテナ」の活動を2回にわたりご紹介します。

Challenge More Spirits

夕張高生は挑戦し続けます。



ゆうばり丘の上こども園で除雪ボランティア

2月8日（土）、ゆうばり丘の上こども園にて、有志の1・2年生による除雪ボランティアを行いました。

夕張高校生が毎年取り組んでいる除雪ボランティアですが、今年は小雪だったため、「かまくら」「滑り台」「階段」「ベンチ」などの製作を行いました。今回のチャレンジ・モア・スピリッツではその様子を紹介します。



取り組みの様子



除雪ボランティアを終えて

生徒たちは保育園に通っていた時にお世話になった先生方への感謝の気持ちを込め、楽しく遊んでいる園児の姿を想像しながら、各班に分かれて作業しました。今回は、はじめて雪に触れ合う生徒も除雪ボランティアに参加し、寒さに負けず子どもたちが安心して楽しめるように製作しました。

夕張高校はこれからも様々な形で、地域の皆さんと交流していきます。

Challenge More Spirits

夕張高生は挑戦し続けます。



コーディネーターの活動を振り返り

夕張市地域おこし協力隊、夕張高校魅力化コーディネーターとして着任し、1年8か月経ちました。今回は令和6年度の夕張高校魅力化コーディネーターの活動を振り返り、活動内容を抜粋してお伝えします。



地域みらい留学に関わる活動

夕張高校魅力化コーディネーターの活動のひとつに市外生徒募集に関わる広報活動（地域みらい留学）があります。そのなかで、7月に行われた大阪での対面合同説明会、8月に行われた東京での対面合同説明会に参加し、夕張高校のブースへ来ていただけるようにブースの装飾、呼び込み、夕張高校・夕張市の取り組みの説明などを行ってきました。オンラインによる説明会でも夕張高校の生徒と一緒に広報活動を行い、夕張高校魅力化プロジェクトの取り組みを発信し続けています。対面による合同説明会やオンラインによる説明会では夕張高校に興味を持ってくれる方がとても多く、オンラインによる説明会の後に個別での説明・案内などにも取り組んできました。今年度は夕張高校では初めてとなる、全国向けのオープンスクールを実施するなど、地域みらい留学に関わる全国募集の活動に全力で取り組んでいます！

今後の活動について

令和7年度、夕張高校魅力化コーディネーターは1名増えて、2名体制になりました。今まで1人で行ってきた業務を分担し、これまで以上にいろいろな活動をより深く行うことができるため、コーディネーター同士で協力し合い、夕張高校魅力化のために活動していきたいと思います。これからも多くの生徒に夕張高校・夕張市を知っていただくきっかけを作り、夕張に来てよかったと思える充実した高校生活を送れるようにサポートしていきたいです！！

夕張高校
Instagram



新しい地域おこし協力隊（夕張高校魅力化コーディネーター）が着任しました！

夕張高校チャレンジモアスピリッツ号外

Newspaper

夕張高校魅力化コーディネーターの紹介



ともなり かな
友 成 佳 奈

主な活動内容

- ・地域と学校をつなぐコーディネート業務
- ・全国生徒募集のPR活動
- ・高校魅力化に関する情報発信



◇自己紹介

こんにちは！令和7年3月に着任した友成佳奈です。

千葉県で育ち愛媛県の大学に進学しました。祖父母が徳島県に住んでいたことがきっかけで地域の良さを多くの人に知ってもらいたいと思うようになりました。好きなことは本を読むこと、スポーツ観戦、旅行、お菓子作りです！自分らしくコーディネーター業務に励んでいきますので、よろしくお願いします！



◇活動報告①【魅力化ネットワーク会議】

令和7年3月に東京で2日間開催された魅力化ネットワーク会議に参加しました。全国19の自治体から高校の魅力化に関わるスタッフが集まっており、同志社女子大学名誉教授上田信行さんの講演、各自治体のポスターセッション、関心のあるテーマについての話し合いが行われました。

今回の研修に参加し、他の自治体の取り組みや課題を知ることができました。またコーディネーターと交流したことで、業務に関する不安が軽くなりました。2日間で学んだことをこれからの業務に活かしていきます！



◇活動報告②【デジタルものづくり体験講座】

拠点複合施設りすたでデジタルものづくり体験のイベントが開催されました。市内の中学生2人、高校生10人が参加しました。MESHというプログラミングツールを活用し、チームごとに身近にある困りごとを解決するアイテムを作りました。

今回のイベントでは、私も活動のサポートでチームに入り、中高生の自由な発想や、限られた時間の中でも考えたものを形にする様子に感銘を受けました！



これからの活動について

まずは先輩コーディネーターの業務を見ながら、コーディネーター業務や夕張高校魅力化事業のことを知っていきたいです。また、もっと多くの人に夕張高校の魅力や取り組みを知っていただくためにSNSアカウントを作成するなど、夕張高校のことを中心に発信していきたいです。地域の方と関わりながら、高校生の学びのサポートを行っていききたいと思います！

Challenge More Spirits

夕張高生は挑戦し続けます。



やまのしずく

寮生が増えて賑やかになった公設寮「山雫」を紹介

寮のコンセプト

自分磨きにチャレンジできる環境、地域の大人たちの全力サポート、多様な人との交流を通じて自ら行動を起こす力を身に付け、「これからの社会を生きていくための土台づくり」ができるよう、ハウスコーディネーターを中心に生徒一人一人と向き合っています。



寮生活の様子

基本的なことは寮生が自分自身で行い、ハウスコーディネーターが生活をサポートします。食事は夕張市内の飲食店に協力していただき、日曜日にはハウスコーディネーターと一緒に自炊を行っています。

週に1回寮生全員でミーティングを実施し、改善したいことや来週日曜日に自炊で作るものを考えています。



ハウスコーディネーターからひとこと

一人一人の個性を尊重し受け入れます。失敗しても、大丈夫！失敗を恐れず新しいことにチャレンジできるよう、ハウスコーディネーターがサポートします！夕張でたくさんの思い出と一緒に作っていきましょう！



佐藤万祐



畑岡結花

生まれも育ちも夕張！夕張高校の卒業生です。調理の専門学校を卒業してから飲食店に勤めていました。これからは公設寮のハウスコーディネーターとして寮生が安心して快適に過ごすことができるように全力でサポートしながら、地域とのつながりも大切にしていきたいと思っています！

公設寮「山雫」
Instagram



Challenge More Spirits

第82号

「青春と生瞬」

「一瞬しかない青春を一生に」



西川雄大さん・渡邊咲来さん・杉村葉那さん・三浦優樹さん

今回のチャレンジ・モア・スピリッツでは、夕張高校の学校祭を企画運営する生徒会執行部の3年生を取材しました！
今年の学校祭のテーマはどのような想いで決めたの？

三浦 事前にアンケートでテーマとテーマ曲をそれぞれ生徒に募集して、自分達で良いなと思ったものと、多かった単語を合わせて決めました。

西川 生徒みんなに楽しんで欲しい気持ちが一番大きいです。

杉村 同じような単語が沢山あるということは、みんな同じような想いだったということだと思っています。

渡邊 私も高校生活は思っていたより短く、一瞬のように感じています。高校はいずれ卒業しなければいけないけど、大人になり振り返ったときに素敵な思い出になっていければいいなと思いました。

「そうなんだ！高校生活があつという間と感じる瞬間は今まであつたの？」

三浦 ひとつ行事が終わったら、すぐに次の行事が来ている感覚があるので、この感覚であつという間に卒業式を迎えそうです。

確かにあつという間だね。それでは学校祭に向けて意気込みを教えてください！

杉村 最後の学校祭で生徒会長でもあるので、みんなのお手本になれるようにしたいのと、最後にいい思い出ができるように頑張ります！

渡邊 私は将来、公務員として働き地域活性化に関わっていきたいと思っていますので、まずは今の高校生活でできることとして、学校祭運営を頑張っていきたいです！

西川 みんなに楽しんでもらいたいという気持ちが大きいので、まずはみんなが楽しめるような学校祭にしたいです。総合司会でもあるので、盛り上げて最高の学校祭にしたいと思っています！

三浦 各クラスや生徒会の個性を潰さないで、それぞれの色を出せるステージ発表をして全校のみんなが楽しめたらいいなと思います。

学校祭 日時

7月5日(土) よさこい演舞披露

13:00～ 文化スポーツセンター
14:00～ 清水沢イベント広場 ※
15:10～ 夕張メロート ※
※雨天中止

7月6日(日) 11:00～ 一般公開

緑日・地域参加型企画・有志発表
吹奏楽部演奏・よさこい披露

夕張高校魅力化コーディネーター
SNS始めました！



Instagram



Facebook

高校生やコーディネーターの活動内容、学校説明会の日程、夕張高校魅力化プロジェクトの取組みなどの情報を発信しています！

今回、載せきれなかった内容も投稿予定です！ぜひチェックしてみてください！

4人に聞いてみた！

学校祭 推し企画

生徒会メンバー・生徒として楽しみな企画を聞きました！

杉村葉那さん

有志発表



2日目に行われる有志発表に、今年も友達とみんなで出ようと思っているので、準備を始めています！楽しく準備しています！

渡邊咲来さん

地域参加型企画



地域に触れる機会はなかなかないと思います。地域参加型企画は、中学生や小学生、地域の方と関われる機会なのでぜひ参加してほしいです！

西川雄大さん

縁日



みんなで努力してこの日のために、頑張ってきているので楽しんでほしいです！食べ物はないけど、ミニゲームなどで楽しんでほしいです！

三浦優樹さん

生徒会企画



各クラスの代表者が対抗戦で問題を解く企画です。生徒会企画担当で、身近なお題などをいろいろ作っているので、全校のみんなに楽しんでもらえたらいいなと思います！

Challenge More Spirits

第83号

野球部 公式戦1勝に向けて

今回のチャレンジ・モア・スピリッツでは、5月26日に夏季大会初戦でクラーク記念国際高等学校と対戦した夕張高校野球部のキャプテン西澤蒼太さん、副キャプテン早川漣さんにお話を伺いました。

——公式戦お疲れ様でした。対戦してみてもうでしたか？

西澤 想像通りの強さでした。体格も大きく、チームとしてもまとまった雰囲気でした。

早川 指示出しなどの声が聞こえないくらいの応援でした。助っ人メンバーも出場しているため、当日の連携が難しい部分もありましたが、抑えることができたと思います。



早川漣

ポジション：センター

大変なこと：外野の連携

楽しいこと：中学の時の仲間と野球ができること

対戦したい学校はある？

西澤 練習試合で対戦したことはあるけれど公式戦ではないので栗山高校です。

早川 岩見沢東高校です。中学のときに合同チームでプレーしていたチームメイトが在籍していて、昨年の春季大会で負けたのでリベンジしたいです。

チームの目標は？

西澤 公式戦で1勝することです。

——そのために取り組んでいることはある？

西澤 基礎がしっかりできていないと他のプレーもできないと思うので基礎を固めて、チームワークにもつなげていきたいです。



西澤蒼太

ポジション：ピッチャー・ショート

大変なこと：筋トレ

楽しいこと：他校の生徒と仲良くなれること

早川 私は外野手なので、外野から見た状況を内野に伝えてより連携をしてきたいです。

——取り組みの成果は出てる？

西澤 練習試合では成果が出てきているので、このまま練習を重ねていきたいです。



コーディネーターSNS
始めました！！



@ybrhs.miryokuka.cn

今回載せきれなかった内容も
発信する予定です！ぜひチェックしてね！